

関係各位



センチュリー・システムズ株式会社
代表取締役 田中 邁

アナログ入力に対応したプロトコル変換ボックス **FutureNet XIO-110** 出荷開始のご案内

センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)は、接点機器とモバイル機器を連携し、接点機器の遠隔管理を容易にするプロトコル変換ボックス **FutureNet XIOシリーズ**の最新機種としてアナログ入力に対応した『**FutureNet XIO-110**』を出荷開始しました。

『**FutureNet XIO-110**』は、アナログ入力×4、接点入力×2、接点出力×2、Ethernet×1を持ち、シリアル⇄LAN変換や、接点延長など、幅広い利用ができます。

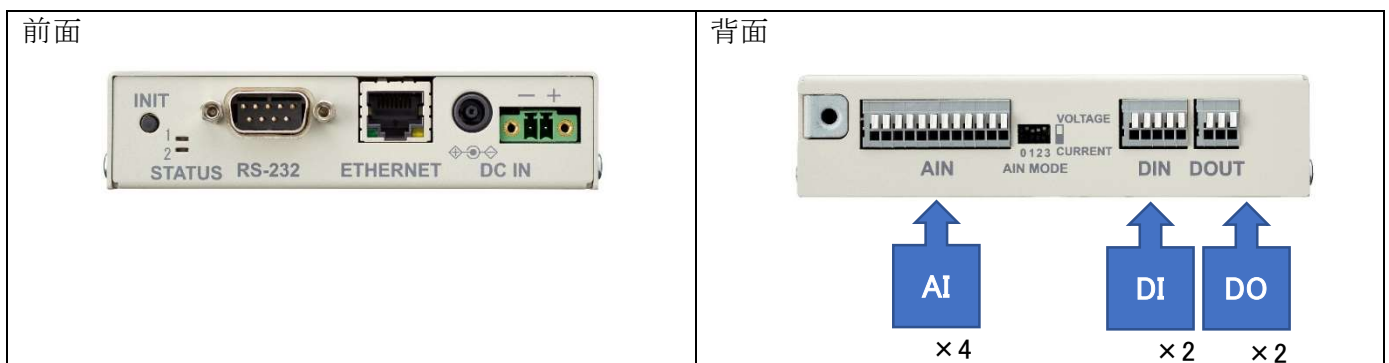
また、MAシリーズ、AS-200シリーズのModbus連携により遠隔地の複数機器の接点連携(警報灯の作動や、アラートメール送信)、測定データの取得などが可能です。

今回、I/Oデータ送信機能(TCPクライアント機能)を実装しました。それによりXIO-110から自発通信が可能になり、現行のネットワーク環境にXIO-110を設置するだけで遠隔からセンサ等機器の状態を知ることができます。

なお、接点入力×8、接点出力×8、RS-485×1、Ethernet×1(PoE対応)を持った『**FutureNet XIO-100**』も引き続き出荷しております。



【 図1 **FutureNet XIO-110** 】

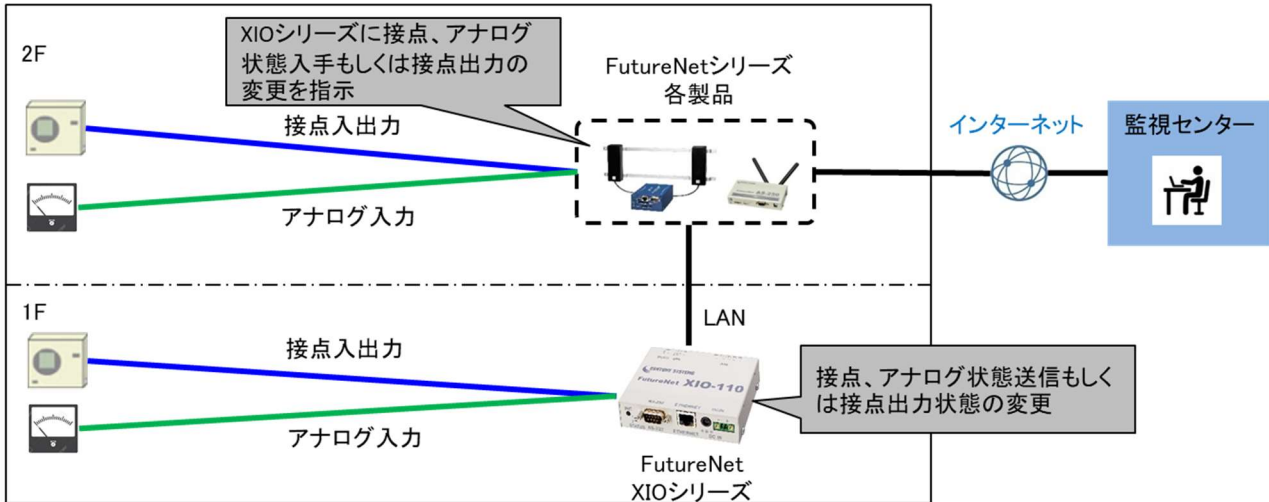


【 図2 **FutureNet XIO-110** のインターフェイス】

FutureNet XIO-110 の特長

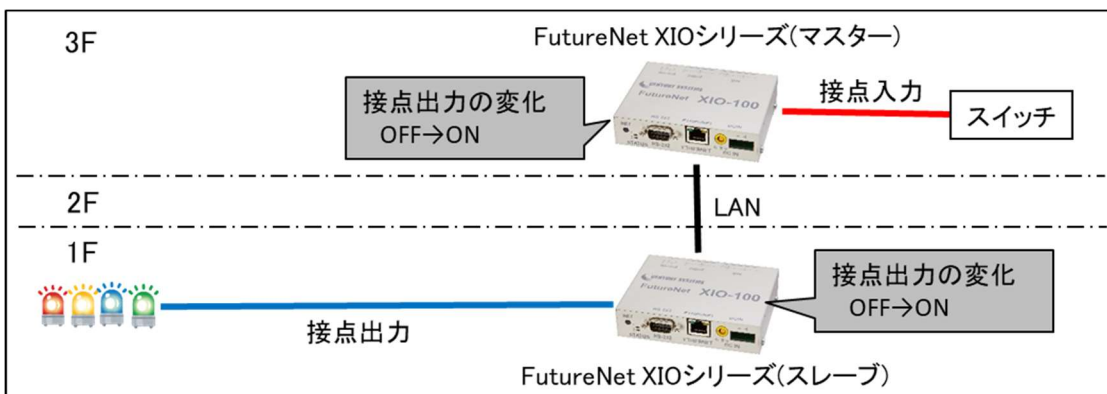
■ IoT ゲートウェイ／ルータの接点拡張

FutureNet XIO-110 は、当社機器と連携し、接点機器や温湿度計や距離計等のアナログ入力機器の遠隔管理を容易にします。



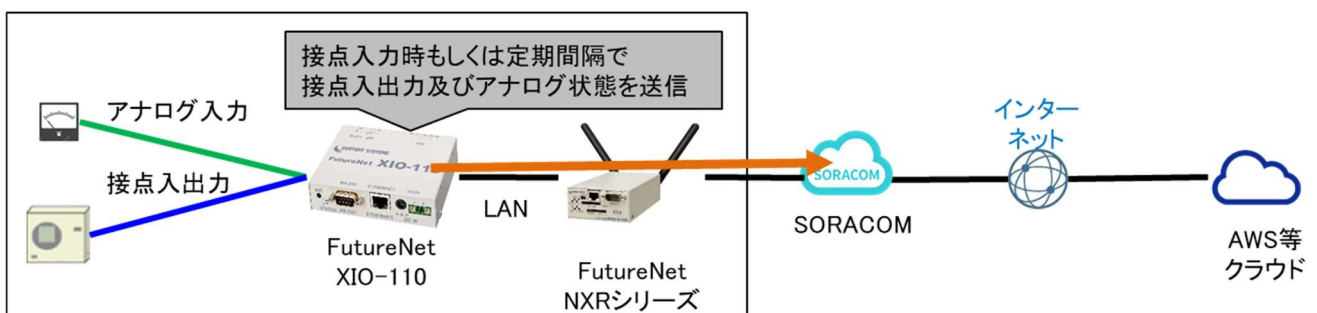
■ リモート接点連動

FutureNet XIO-110 を用いて、接点信号を LAN 通信を介して延長できます。



■ I/O データ送信機能(TCP クライアント機能)によるデータ連携

FutureNet XIO-110 を用いて、センサ等から取得したデータを自動的に SORACOM 等クラウドに送信できます。



/// 主な仕様 ///

製品名		XIO-100	XIO-110	
インタフェース	Ethernet (10BASE-T/100BASE-TX)	1 ※PoE受電クラス2対応	1	
	RS-485	1ポート(端子台)	-	
	接点入力			
	インタフェース数	8ポート(端子台)	2ポート(端子台)	
	入力信号	電圧接点入力/無電圧接点入力		
	入力電圧	DC10.8V~26.4V		
	入力電流	約2.5mA~5mA		
	絶縁方式	フォトカブラ絶縁		
	絶縁耐圧	DC500V 1 分間, 外部端子~内部回路間		
	接点入力専用電源	絶縁電源出力: DC24V、供給電力 Max100mA		
	接点出力			
	インタフェース数	8ポート(端子台)	2ポート(端子台)	
	負荷電圧	DC26.4V(最大)		
	負荷電流	50mA(最大)		
	保護機能	過電流保護		
	絶縁方式	フォトカブラ絶縁		
	絶縁耐圧	DC500V 1 分間, 外部端子~内部回路間		
	アナログ入力			
	ポート数	-	4CH(端子台) ※シングルエンド入力/差動入力対応 センサーへの給電可(24V)	
	入力レンジ	-	電圧モード DC 0V~+5V DC 0V~+10V DC -5V~+5V DC -10V~+10V 電流モード DC 0mA ~ 20mA(4 ~ 20mA機器の接続が可能) ※スイッチにより電圧モードと電流モードを切り替え	
分解能	-	16bit		
変換精度		±0.1%(フルスケール)		
絶縁方式	-	デジタルアイソレータ絶縁		
外形寸法 (W×D×H)		110mm×85mm×26mm		
重量		約300g	約300g	
電源	入力電圧	DC 9-18V		
	コネクタ	2ピンコネクタ (型番: MC1,5/2-GF-3,5THR PHOENIX CONTACT社製)		
	消費電力	約4.4W ※DIの電源供給2.4W(最大供給)含む	約4.29W ※DIの電源供給2.4W(最大供給)含む	
動作保証温度		-20℃~+60℃		
湿度 (結露なし)		10%~90%		

※これらの仕様は予告なく変更されることがあります。

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズは、エンタープライズから組み込みまでのネットワーク分野を中心に、ハードとソフトの開発をおこなう開発会社です。FutureNet®ブランドでの自社製品の提供を中心として、製品のカスタマイズや新規開発を含む受託開発、OEM 提供、ASP・クラウドサービス (WarpLink®)の提供をおこなっています。受託開発では、センサネットワーク、遠隔監視制御、高信頼ネットワーク、専用ゲートウェイなどの装置/システム開発や通信プロトコルのライセンス提供などで幅広い実績を持っています。

- ・会社名 : センチュリー・システムズ株式会社
- ・所在地 : 東京都武蔵野市境 1-15-14 栄戸ビル
- ・代表者 : 代表取締役 田中 邁
- ・事業内容 : ネットワーク製品ブランド FutureNet シリーズの開発・販売、製品のカスタマイズ、OEM 提供、ネットワークシステムの受託開発、コンサルティング、ASP・クラウドサービス

● お問い合わせ先

FutureNet X10-110 に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。

なお、ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

電話 0422-37-8112

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <https://www.centurysys.co.jp/>

以上、新製品の紹介とさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

-
- ・ 「FutureNet®」、「WarpLink®」はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。
 - ・ その他、文中の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標、サービス名称です。